

# 不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.33 (2018.12.27)

平成30年度スローガン  
みんなで目指す顧客感動経営  
140年企業としての誇り  
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

先日ある講演会で「天網恢恢疎にして漏らさず（てんもうかいかいそにしてもらさず）」という言葉を知りました。皆さんはこの言葉をご存知でしたでしょうか？私も聞いたことはありましたが意味をきちんとは理解していませんでした。この言葉は中国の古典にある運命論的な天道思想に基づくもので、「天に広く張り巡らされた網は目が粗いようだが悪事を決して取り逃がすことは無い」という意味で、悪さを企んでいたりしても天道は厳正であり早晚罰を受けるという意味です。簡単に言うと「悪いことをすると必ず天罰が下る」という戒めの言葉です。

11月19日、日産自動車会長カルロス・ゴーンが逮捕されたニュースは大きな衝撃を伴って世界を駆け巡りました。長年に渡り報酬の過小報告をしていたという有価証券報告書虚偽記載罪疑い及び資金の私的流用の疑いということですが、深刻な経営危機にあった日産自動車を救うべく来日し、20年近く日産の経営トップを務めた「カリスマ経営者」が不正に走ったとされる背景には何があったのか、今後の裁判の中で明らかになってくるものと思われま

私の好きな言葉にユダヤ系オーストリア人経営学者 Peter Drucker（ピーター・ドラッカー：1909年～2005年）が著書「マネジメント」の中で説いている「マネージャーに必要な資質は才能ではなく真摯さである」があります。ここから学ぶべきことは、**人を管理する能力や人心掌握術は学ぶことができるが、マネージャーに本当に大切なことは自分とチームの仲間（部下）に正面から向き合える「心」の部分だ**ということです。知的な能力よりも人付き合いのスキルよりも、公明正大で部下としっかりと向き合えることが大切なのだを教えてくれています。上に立つものにはスキルを磨く前に自分の心（真摯さ・真面目さ・正直さ）を磨くことが求められるのだと思います。

私たちが日々仕事をこなしていくプロセスの中では様々な誘惑や、誰も見ていないからごまかそう等といった人間の弱い面が表に出てしまうことがあります。そのようなときは是非「天網恢恢疎にして漏らさず」という言葉を思い出し、「嘘をつかない・ごまかさない・他人のせいにしなさい」を肝に銘じて仕事に取り組んでいきたいものです。今年も残り少なくなりましたが、来年から始まる新しい元号の時代に向かい全社一丸となって、**明朗・愛和・喜働（明るく朗らかに皆仲良く喜んで働く）**の職場づくりを目指して参りましょう。一年間有難うございました。来年もよろしくお願ひ申し上げます。



## ユニオン建設様来社

12月5日、ユニオン建設(株)小林土木本部長より、安全成績累積一万点達成の感謝状を頂きました。鉄道工事部の皆さんの愚直なまでの安全に対する取り組みと、不断の努力の結果だと敬意を表します。



## 初丑



余りの参加者でした。永年勤続表彰は土木部長代理の平良隆志君、今後ともよろしくお願ひします。



今年の初丑は12月11日でした。過去最高の80名

## 湯沢雄勝☆みらいデザインU-17

今年で3回目となる高校生向けの企業説明会が12月15日湯沢グランドホテルにて開催されました。今年も当社に興味を持ってくれた生徒さんがいらっしやっただけです。楽しみです。

